

2 令和6年度予算概況

令和6年度当初予算は、各種事業の費用対効果を踏まえたうえで、限られた財源を有効に活用し、安全で安心して暮らすことのできる地域づくりを推進するため、効率的・効果的な予算編成を行いました。

(1) 一般会計

令和6年度一般会計の予算総額は、歳入歳出それぞれ22億4,042万9千円となり、前年度に比べて6億5,997万1千円(41.76%)の増となりました。

歳入の主なものは、構成市町村からの負担金が15億4,967万7千円で、歳入全体の69.17%を占めています。その内訳は、総務費負担金6,997万9千円、民生費負担金2,030万円、衛生費負担金3,723万7千円、消防費負担金13億8,015万7千円、消防施設整備負担金4,200万4千円となっています。

歳出の主なものは、消防費が20億7,338万1千円で、歳出全体の92.54%を占めています。その他の歳出として、議会費246万1千円、総務費8,174万円、民生費2,131万8千円、衛生費3,723万7千円、公債費2,149万2千円となっています。

詳細については次のとおりです。

① 歳入

(単位:千円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比 較	構成比
1 分担金及び負担金	1,549,677	1,458,840	90,837	69.17%
総務費負担金	69,979	45,323	24,656	3.12%
民生費負担金	20,300	18,626	1,674	0.91%
衛生費負担金	37,237	37,351	△ 114	1.66%
消防費負担金	1,380,157	1,330,421	49,736	61.60%
消防施設整備負担金	42,004	27,119	14,885	1.87%
2 使用料及び手数料	3,875	3,261	614	0.17%
3 国庫支出金	16	16	0	0.00%
4 県支出金	7,276	6,974	302	0.32%
5 財産収入	1	1	0	—
6 寄附金	1	1	0	—
7 繰越金	14,000	45,000	△ 31,000	0.63%
8 諸収入	12,983	10,665	2,318	0.58%
9 組合債	652,600	55,700	596,900	29.13%
合 計	2,240,429	1,580,458	659,971	100.00%

② 歳出

(単位:千円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比 較	構成比
1 議会費	2,461	2,461	0	0.11%
2 総務費	81,740	76,907	4,833	3.65%
3 民生費	21,318	20,661	657	0.95%
4 衛生費	37,237	37,351	△ 114	1.66%
5 消防費	2,073,381	1,427,286	646,095	92.54%
6 公債費	21,492	12,992	8,500	0.96%
7 予備費	2,800	2,800	0	0.13%
合 計	2,240,429	1,580,458	659,971	100.00%

③ 主な事業

○消防救急デジタル無線及び高機能消防指令施設システム整備事業

火災、救助、救急等の活動において、円滑かつ迅速に業務が遂行できるような確かな出動指令及び効率的な活動を行う際に必要な各種支援情報を提供するため、最新機能を備えた機器の構築と安定稼働を行える最適なシステムへの更新整備を実施し、更なる消防力の充実強化を図ります。

○消防車両整備事業

高規格救急自動車1台を更新し、迅速な救急体制を整備するとともに、更なる救命率の向上を図ります。

○基幹相談支援センター設置・運営事業

地域における障害者相談支援の中核的な役割を担う相馬地方基幹相談支援センターを設置して、障がい者福祉の充実を図ります。

○救急医療対策事業

休日における急病患者の医療を確保する在宅当番医制事業費、歯科在宅当番医制事業費及び休日・夜間に入院治療を要する救急患者の医療を確保する病院群輪番制病院運営事業費を補助します。

○相馬地方介護人材緊急対応事業

高校生を対象とした介護職員初任者研修や介護福祉士実務者研修を実施し、将来の相馬地方における介護事業を担う人材を育成します。

④ 住民負担金と住民サービスの概要

○住民1人あたりが負担する額	14,517 円	
総務費負担金	656 円	
民生費負担金	190 円	
衛生費負担金	349 円	
消防費負担金	12,929 円	
消防施設整備負担金	393 円	
○住民1人あたりの行政サービス経費	20,962 円	
議会費	組合議会運営のために	23 円
総務費	組合業務全般のために	766 円
民生費	障がい者福祉向上のために	200 円
衛生費	救急医療体制のために	349 円
消防費	防災・救命救急のために	19,423 円
公債費	組合の借入金返済のために	201 円

※相馬地方の人口106,751人で計算
(人口は令和5年度普通交付税算定に用いた人口による)

※年額

(2) 看護専門学校特別会計

令和6年度看護専門学校特別会計の予算総額は、歳入歳出それぞれ2億5,595万6千円となり、前年度に比べて110万6千円(0.43%)の減となりました。

歳入の主なものは、構成市町村からの負担金が1億9,324万3千円で、歳入全体の75.5%を占めています。その他、使用料及び手数料が3,210万円で、内訳は入学金や授業料などです。

歳出は、看護専門学校費が2億4,639万1千円で、歳出全体の96.26%を占めています。その他、公債費856万5千円となっています。

詳細については次のとおりです。

① 歳入

(単位:千円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比 較	構成比
1 分担金及び負担金	193,243	196,948	△ 3,705	75.50%
2 使用料及び手数料	32,100	34,500	△ 2,400	12.54%
3 県支出金	1	1	0	—
4 寄附金	1	1	0	—
5 繰越金	30,000	20,000	10,000	11.72%
6 諸収入	611	612	△ 1	0.24%
(国庫支出金)	0	5,000	△ 5,000	0.00%
合 計	255,956	257,062	△ 1,106	100.00%

② 歳出

(単位:千円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比 較	構成比
1 看護専門学校費	246,391	251,425	△ 5,034	96.26%
2 公債費	8,565	4,637	3,928	3.35%
3 予備費	1,000	1,000	0	0.39%
合 計	255,956	257,062	△ 1,106	100.00%